

AIGROUP 50TH ANNIVERSARY



50周年記念
特設サイト



50周年テーマ

NEXT STAGE, NEXT AI

「常に時代の潮流を読み、絶えず挑戦を続けていき、明るい未来を切り拓く会社を目指す」。

50周年という節目を迎えて更なる飛躍を遂げるべく、こうした想いをテーマに込めました。

社 是

剛 毅 熱 血 真 摯

実践訓

一、サービスに徹せよ

サービスの原点は誠意の提供と満足の反映である。

一、変化を求めよ

積極的な変化は躍進である。

不変は後退である。

一、鋭れる人間になれ

鋭れる人間とは、問題解決力に優れ、

勇気と決断力の旺盛なことだ。

一、ピンチで崩れるな

ピンチは最大のチャンスである。

これを乗切るところに新しい自信が生まれる。

一、完達を目指せ

完達は、綿密な計画と、大胆な行動から成る。

愛グループ 十の誓い

一、愛グループはお客様第一主義に徹する

一、愛グループはオネストを一義とし、一切公私混同しない

一、愛グループは公正・公平を期する

一、愛グループはすべて法に則る

一、愛グループは多くを学習し、熟慮断行する

一、愛グループはすべてのハード・ソフトを地域オンリーワンにする

一、愛グループは万事にマッハを追求する

一、愛グループはセンス・こだわりを大切にす

一、愛グループはスマイル・立礼・身だしなみを日本一にする

一、愛グループはチャレンジャーの集団である

Top Message

Kanda Makoto

愛グループ代表 神田 忠



皆で新たなスタートラインに

愛グループは、創業50周年という大きな節目を迎えた。

創業当時、28歳だった私は死にもの狂いで働いた。勢いはあるものの資金力に事欠き、文字通り背水の陣を敷いて戦う毎日だったが、幾つかの幸運な出会いに恵まれて上昇の機運を掴んだ。下関に第一号の結婚式場を建てた後は、団塊世代の結婚ブームに乗って次々と式場を作り、やがて大阪に進出した。以後は倍々ゲームで業容を拡大し、岡山・広島そして東北へと拡大路線をひた走った。冠婚葬祭のみならず、介護事業やレストラン事業、ホテル事業にも手を広げ、昨夏には渾身のプロジェクトであるTIADを開業した。

無論、その間順調に推移したわけではない。バブル経済の崩壊や競合他社との激しいせめぎあいを経験し、勝ち抜いて生きるか敗して倒れるかの試練が次々に襲いかかった。だが、その都度諸君とともに力の限りを尽くして戦い、如何なる難局も切り抜けてきたのだ。

近年も危機の連続である。中国武漢に始まったコロナ禍は、忽ち全世界に隈なく拡大した。パンデミックによる被害者は莫大な数に上り、人類を恐怖の坩堝に投げこんだ。誰もがマスク着用を強いられ、表情を隠した。結婚式披露宴で酒類は禁止され、隣同士はプラスチックの壁で遮断された。旅行や外食は大幅に制限され、人々は集う事を厭い、結果多くの商いが姿を

消していった。

もっとも、私の近親者も大半がコロナに感染したが、不思議なことに感染を気に掛けない私は一度も感染しなかった。続けざまに流行ったインフルエンザにも感染していない。果たして、ウィルスのほうから私を遠ざけているのだろうか。定めし相当な強運の持ち主であるようだ。

その後もウクライナ侵攻により、世界は騒擾に包まれている。加えて昨秋勃発したハマス対イスラエル戦争も実に理不尽で見るに忍びない。このように複雑な様相が絡む世界的非常時にはあるが、如何なる艱難辛苦であっても愛グループは克服しなければならない。50年にわたり幾つもの荒波をくぐり抜けてきた底力を、全ての幹部・スタッフ・パートナーが遺憾なく発揮すれば、更なる隆盛を極めることも十分に可能と考えている。

此度、愛グループはコロナ禍により挙行できなかった創立50周年記念式典を、2年遅れで決行することにした。世界は様々な問題でごった返しているが、私はここで一度立ち止まり、旧習を打ち捨てて出直すべき好機と捉えている。「ピンチはチャンスである。」皆で新たなスタートラインに立ち、心機一転、ダイナミックな進発に備えようではないか。

A handwritten signature in black ink, reading '神田 忠' (Kanda Makoto).

Top Message

Kanda Akira

代表取締役社長 神田 輝



「NEXT STAGE, NEXT AI」

50周年という節目の年を迎えることになりました。

まずは創業から今日までの間に、様々な人生の節目で当社をご利用くださったお客様に心からの感謝を表します。

そしてこれまで我々を支持していただいたお取引業者様の皆様に、会社の礎を築いてくれた多くの諸先輩方並びに現役の従業員の皆様に、愛グループを誕生させてくれた創業者である代表に、重ねて御礼の意を表させていただきます。

本当にありがとうございます。

今日を迎えるまでの道のりは、想像を絶する試練の繰り返しであったはずですが。

しかし、常に時代の要請に的確に応えることで流行の波に乗り、訪れるチャンス果敢に、そしてスピーディーに掴み取ることで生き抜いてきました。その過程には、業界への規制強化や阪神淡路・東北での大地震、世界規模のコロナ禍など、企業存亡の危機ともなる障壁がいくつも立ちはだかりました。その都度、代表の大胆な決断と行動を原動力とし、その下にすべてのステークスホルダーが一丸となることで乗り越えられてきたのだと思います。

この、如何なる問題も臆することなく果敢に立ち向かい事業を拡大していく背中こそが、私にとって最高の

学習の機会であり続け、今後の糧として計り知れない財産になったと真摯に受け止めております。

これからの時代も、想像すらできないような未曾有の危機は必ず訪れます。逆に想像してもしなかったようなチャンスも必ず到来するはずですが。

さらなる発展のステージを駆け上がるためにも、我々がこれまでに学習したことを生かし、怯むことなく果敢な行動を起こし、自分達の特性を見極め、何に資力を投じ、どう成長していくかを真剣に考え実践することができれば、「NEXT STAGE, NEXT AI」というスローガンにふさわしい「新しい愛グループ」を成就させられるものと信じています。

「目まぐるしく変わっていく世の中で、傍観し立ち止まることだけは止めよう。そして行動し続けよう。行動の積み重ねの先にしか未来は拓けないのだから。」

この言葉を、これから始まる新たな時代に向けてのグループマインドとして掲げ、皆と共に次の一步を踏み出したいと強く願っています。

A handwritten signature in black ink, reading 'Akira Kanda' in Japanese characters (神田 輝). The signature is fluid and stylized, with a long horizontal stroke at the end.



株式会社あいプラン
代表取締役社長 **新道 喜信**

愛グループ様の創業50周年の記念式典が開催されますことを心からお祝い申し上げます。昭和47年にご創業され、半世紀以上ご隆盛を極めているのは、神田忠会長を中心に、神田輝社長の優れた新しい洞察力を加え、一致団結して豊かな儀式文化の提供に取り組まれているグループ役員・社員皆様の努力の賜物であり、深甚なる敬意を表したいと思います。また、弊社も平成10年よりご指導いただき、経営者としての真髓と、発展を続ける目標となる企業の範として今もって身近に接させていただくことを光栄に思うと共に感謝申し上げます。

我が国の冠婚葬祭事業の環境は、少子高齢化、人口減などの影響で、消費者意識が多様化し、儀式の軽視化など大変厳しいものとなっております。そのような中でも、昨年も名古屋市にラグジュアリーホテル「TIAD, AUTOGRAPH COLLECTION」を開業するなど分野を超えて拡大を続けられております。

愛グループ様が今後もさらに「拡大と充実」をもって躍進を続け、業界の牽引役としてご発展なさることをご祈念申し上げます。



株式会社山口フィナンシャルグループ
代表取締役社長CEO **棕梨 敬介**

この度は、愛グループ創立50周年を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

50周年という節目は、これまで幾多の困難や試練を乗り越えてこられた神田会長の強い信念の下、愛グループ社員皆様の努力と情熱、お客様との絆があってこそ到達したものと深く敬意を表する次第であります。

山口フィナンシャルグループといたしましても、昭和52年に山口県内初となる総合結婚式場「ウエディングプラザ下関平安閣」建設に関わり、以降、現在では冠婚葬祭業界を代表する企業として全国規模で多岐に亘る事業を展開される中で、永年のお取引と微力ながらもご支援させて頂く機会を頂いておりますことを大変嬉しく感じております。

IT技術の躍進により新たなDX時代へ遷移しても、愛グループが培われてきた理念、人との繋がりを大切にする企業文化は、未来永劫に渡り不変であるものと存じます。

末筆ながら、愛グループの一層のご発展とご成長、そして社員皆様方のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

誠におめでとうございます。

CONTENTS

目次

- 001 | 50周年テーマ
NEXT STAGE, NEXT AI
- 002 | 社是・実践訓・愛グループ十の誓い
- 004 | Top Message
愛グループ代表 神田 忠
- 006 | Top Message
代表取締役社長 神田 輝
- 008 | 愛グループ 50周年に寄せて
株式会社あいプラン
代表取締役社長 新道 喜信
株式会社山口フィナンシャルグループ
代表取締役社長 CEO 椋梨 敬介
- 010 | CONTENTS 目次

012 Ai Group History

Special Contents

- 014 | Founding Period
創業期 1972~1979
- 018 | Expansion Period
拡大期 1980~1993
- 026 | Brave Period
勇往邁進期 1994~2005
- 032 | Breakthrough Period
革新期 2006~2012
- 038 | Leap Period
飛翔期 2013~2023

046 Staff Message

愛グループ50周年、そして未来へ。

青森岩手宮城加入推進部
統括マネージャー 澤村 圭太

宮城 CS 推進課
マネージャー 内藤 環

ノートルダム広島
チーフプライダブルプランナー 藤本 翔子

TIAD, AUTOGRAPH COLLECTION
ルームスグループ ディレクター
兼 総支配人室 運営推進担当 朝倉 Mark 昌弘

尾道典礼会館
フューネラルディレクター 植田 裕也

合掌堂近畿事業部
マネージャー 吉田 泰揮

営業推進部企画課
課長 蒲池 正幸

商品企画室
主任 野村 美幸

シャングリラ尾道
主任 池之上 彩

フラワー愛中国第二
エリア長 佐藤 穂奈美

フォトスタジオ愛
係長 池内 悠平

ノートルダム横浜みなどみらい 調理
料理長 星 克哉

- 050 | その思いには、魂がある。
心揺さぶる DNA を次世代へ繋いでいく。

Corporate Philosophy

- 056 | 愛グループを彩る 50things

066 Ai Group Next Chapter

Project to the Future

- 068 | Project to the Future-1
ゲストの明日が変わるホテル TIAD

- 076 | Project to the Future-2
家族葬の新しい形

- 078 | Project to the Future-3
Miraiyell

- 080 | Project to the Future-4
愛グループのSDGs

- 084 | Project to the Future-5
PREFIX WEDDING
Project to the Future-6
仲人型結婚相談所 MUSBELL
Project to the Future-7
本格イタリアンレストラン Zona ITALIA
Project to the Future-8
より力強く生きるサポート! 「生きる、終活。」
Project to the Future-9
少額短期保険「生きる、お葬式の保険」
Project to the Future-10
愛グループの通販サイト FUREAI

090 Corporate information & Our all facilities

- 091 | 会社概要
- 092 | グループ会社概要 グループネットワーク
- 094 | 施設一覧
- 120 | 編集後記